

令和7年度 第29回宮城県障害者技能競技大会（アビリンピックみやぎ2025）

ネイル施術 競技課題

1 競技内容

作品は、課題1～2の2種類とする。

（1）課題1：『ネイルケアとカラーリング』

前半：【ネイルケア】（両手）爪の長さ、形、表面を整え、キューティクルのお手入れをします。ネイルサービスの基本となる健康で美しい爪と指先を保つためのネイルケアの仕上がりで技術テクニックで競います。

※令和7年度はモデルの手に施術します。

後半：【カラーリング】（両手）（右手：ネイルポリッシュ 左手：ジェルカラーリング）

2種類のカラーリングを施します。カラーリングの基礎であるネイルポリッシュとサロンサービスの主流であるジェルネイルカラーリングで、材料に合わせた技術テクニックと施術の正確さ、トータルの仕上がりで競います。

●片手（ハンド※の右手5本）カラーリング：ポリッシュ（マット赤）

●片手（ハンドの左手5本）カラーリング：ジェル（白パール）

※令和7年度は、マネキンハンドを使用します。

（2）課題2：『ネイルチップアート』 テーマ：nature(自然)

テーマに合わせたネイルデザインをネイルチップに施します。ネイルデザインの基本的なテクニックを用いて、独創的で華やかなネイルアートを時間内に制作します。

『作品へ込めた思い』や『工夫した点』などを200字程度でまとめて大会当日提出のこと。

2 競技時間

【課題1：70分】

・前半ネイルケア：30分

手指消毒からスタートし、両手ウォーターケアを利用したキューティクルケアを行う。

・後半カラーリング：40分

ハンドの両手にそれぞれ決められた2種類のカラーリング（ポリッシュとジェル）を行う。

【課題2：70分：ネイルチップ5本】

・作品は、ベースをポリッシュまたはジェルとし、アート部分は、ポリッシュ、アクリル絵の具、ジェルを使用

・一枚のチップの仕上がりでテーマにあったアートデザインが50%以上施してあること

・爪につけられるアート作品（爪に装着可能な作品であること）

・立体的なパーツをその場で作成し爪に装着する事は可

・効果的にストーン、ホログラム、ラメ、ストーンなどの使用は可

3 提出方法

課題1：参加者からの申し出及び競技時間終了の合図で競技終了とし、モデルやハンドへの施術をもって提出とします。

課題2：完成した作品は競技終了後、所定の用紙に張り替え提出とします。

4 注意事項

（1） 使用機材に不具合が発生した場合は、スタッフに報告し、指示に従ってください。

（2） 作品が完成したらスタッフに申し出てください。

（3） 会場での座席位置は、予めスタッフが決定します。

(4) メモ、デッサン画、参考書、その他の資料等の持込みは一切不可とします。

(注1) 補助具等（書見台等）の導入が必要な場合は、事前に事務局に申し出ること。それらは原則として、参加者自身が持参し、事前にスタッフの立ち会いのもとで導入します。ただし、導入に関して不具合があっても特別な配慮は行いません。

5 競技会場に準備してあるもの

No.	機材名称	仕様	備考
1	作業台	W1800×D450×H700 (内高 640)程度	
2	電源コンセント（各2口）	ジェルネイルランプ用・電気スタンド用	
3	完成作品保管・展示用長机	W1800×450×700 程度	
4	椅子	背もたれ付	
5	ごみ袋（小）	45 号	
6	水	お湯の温度調整の用	
7	電気ポット	1 台を参加者で共有	
8	延長コード	3 本（会場コンセントから競技机まで届く長さ）	
9	ネイルチップ	競技当日配布	
10	ジェルカラー（白パール）LED 対応	競技当日配布（コンテナタイプ） ブリジェル パールホワイト PG-CE504	

6 競技者が持参するもの

No.	機材名称	仕様	備考
1	エタノール	消毒用エタノール	
2	ポリッシュリムーバー	ポリッシュリムーバー	
3	キューティクルリムーバー	キューティクルリムーバー	
4	テーブルシート		
5	選手作業テーブル用のごみ袋	A4 サイズのゴミ袋	
6	消毒用容器	スプレーボトルなど	
7	コットン	ネイルコットン	
8	コットン容器	コットンワイプケース	
9	ウェットステリライザー	消毒用タンブラーなど	
10	メンダ（容器）	メンダポンプ（必要に応じて）	
11	ベースコート（ポリッシュ）	ナチュラルベースコート	
12	トップコート（ポリッシュ）	トップコート	
13	ポリッシュカラー（マット赤）	カラー	
14	ベースジェル（ジェル）	ジェルベースコート（メーカーや形状は問わない）	
15	トップジェル（ジェル）	ジェルトップコート（メーカーや形状は問わない）	
16	ジェル用筆	ジェル筆（白パールがコンテナタイプのため必要）	
17	ジェルネイル用ランプ	メーカーは問わない（LED カラージェルに対応した 36W クラスのランプが望ましい）	
18	爪用消毒剤	ジェルネイル塗布前に爪用消毒で使用	

19	ワイプ類	使用するジェルタイプに応じ用意	
20	スパチュラ	カラージェル攪拌用	
21	ネイルプッシャー	ネイルプッシャー	
22	キューティクルニッパー	キューティクルニッパー	
23	ネイルファイル	エメリーボード(爪の状態にあったグリットを使用)	
24	ウッズスティック	ウッズスティック	
25	シャイナー	必要に応じて	
26	バッファー	バッファー	
27	スポンジファイル	ジェルのサンディング時に使用	
28	ガーゼ	ネイルケア用	
29	ダストブラシ	ダストを払うブラシ	
30	トレイ	ケース（用具を入れるため）	
31	ブラシ立て	ジェル筆、ファイルスタンド	
32	フィンガーボール	フィンガーボール	
33	ペーパータオル	ペーパータオル	
34	アームレスト	アームレスト	
35	作業エリア用タオル	白無地タオル	
36	チップスタンド	チップスタンド（５個組）	
37	ハンド（マネキン）		
38	ケア・アート用水入れ		

※上記に記載のないもので、施術に必要と思われる物があればご準備下さい。

ただし、持参した道具については、競技説明開始前に確認します。主催者は競技者に対し、著しく有利になるとと思われる道具の使用を認めない場合があります。

「選手が準備・持参するもの」

- ◎課題１の前半で施術するモデルは各自で手配をすること。
- ◎課題１、課題２で使用する道具、機材は普段使用しているものを各自持参すること。
- ※ネイルケア、ネイルポリッシュ、ジェルネイルなど施術で使用する道具は、各自で必要な道具一式を持参すること。
- ※課題１の後半のカラーリングでは、ネイルポリッシュによるカラーリング（マット赤）とジェルのベース・トップ及びそれらの施術に必要な材料と道具を各自持参すること。（ジェルカラーリングの白パールは主催者側が用意するため不要）
- ※使用する機材・道具のメーカー等は問わない。
- ※ジェルカラー（白パール）及びネイルチップは主催者側で用意します。

ネイルケア&カラーリングのモデルやハンドの爪の状態について

- ・ネイルカラーなどが何もついていない、ナチュラルネイルの状態。
- ・亀裂等の処理はネイルグルーのみ使用可。（本数は問わない）
（ネイルグルー以外の素材でリペアが確認された場合には、減点の対象となります。）
- ・何も塗布していない状態から始める。（ネイルグルーを除く）
- ・爪の長さは、手の平側から見て１mm以上５mm程度までの爪の状態の方。

- ・形を整えられる長さがあり1週間以上お手入れがされていない方。
- (1週間以上お手入れをしていない状態と判断ができない場合は、減点の対象となります。)

7 テーブルセッティングに関して

- ※競技開始前までに、全て準備が終了していること
- ・作業中に使用器具、材料をカバンから出す場合は減点とする
- ※ジェルネイルランプの電源を競技前に確認すること
- ※使用する器具、材料はトレーの中にセッティングし作業中も衛生的に管理すること
(ジェルネイルランプは、トレーの外にセッティングし、各自で管理してください)
- ・ウェットステリライザーを必ずセッティングすること(ニッパー、プッシャーをセッティング)
- ・ジェルネイルランプは衛生的なものを使用し、競技中も衛生に配慮すること
- ・ジェルネイルランプのセッティング場所は自由

課題1 (ネイルケアとカラーリング)

●競技時間

70分(前半：ネイルケア30分・《審査5分》・後半：カラーリング40分)

●競技内容

前半はモデルの手に、後半はハンドに、手指消毒からネイルケア～カラーリングまで施す。

【競技手順】

前半：ネイルケア(30分)

* 施術はウォーターケア(お湯を利用した)を利用したネイルケアをモデルの両手に施す。

○消毒液を含ませたコットンを用いて施術者の手指、次にモデルの手指を消毒する。

- ・施術者、モデルそれぞれに別のコットンを使用すること。

○エメリーボードを用いてフリーエッジの長さと形を整える。

- ・ファイリングは一方方向に行うこと。
- ・形はラウンド、オーバル、スクエアオフのいずれかの形で整えること。
- ・10本の長さ、形は揃えること。

○キューティクルリムーバーを塗布し、フィンガーボールに入れる。

○プッシャーを用いてキューティクルをプッシュアップする。

- ・プッシャーはメタルプッシャーを使用すること。
- (キューティクルリムーバーや水を使用しながら行うこと。爪を傷つけないようにすること)

○ガーゼとキューティクルニッパーを用いてルーススキン、ささくれを除去する。

- ・キューティクルニッパーで爪や皮膚を傷つけないようにすること。

○爪の表面、裏面のダストをキレイに取り除く。

○使用した器具/材料を全て片付け、汚れたペーパータオルを交換する。

○手指消毒(技術者の手指、モデルの手指)から、キューティクルケア、それぞれのカラーリングが施せる状態まで行う。

●チェックポイント(=採点基準)

- ・衛生的に施術を行っていること。
- ・器具、材料は必要なものが準備され、常に整理整頓された状態であり、正しく使用していること。
- ・フリーエッジの削りあとが滑らかで、削り残しやダストが残っていないこと(フリーエッジ裏も含む)。
- ・ルーススキン、ささくれや甘皮の処理がきれいに適切にされていること。

- ・10本のフリーエッジの長さや形がバランス良く揃っていること。
- ・後半のカラーリングに合わせ爪の準備が適切にされていること。
- ・作業手順は問わない。
- ・作業を全て時間内に終了すること。
- ・危険行為や出血などがある場合は減点とする

審査(5分)

後半：カラーリング（40分）

カラーリングは、ネイルポリッシュ（マット赤）とジェルカラー（白パール）を使用すること。

- * ハンドの右手：ネイルポリッシュ（マット赤） / ハンドの左手：ジェルカラー（白パール）
- * 施術の順序は問わない。
- * カラーはいずれも2度塗りとする。

①爪の表面のサンディングを行い、爪の表面、フリーエッジの裏の油分、水分の除去をする。

- ・カラーリングの施術内容に応じた、爪のクリーンを行なうこと。

②爪のエッジと表面にベースを塗布する。

③爪の表面とエッジにカラーを塗布する。（1度目）

④爪の表面とエッジにカラーを塗布する。（2度目）

⑤爪のエッジと表面にトップを塗布する。

⑥ジェルネイルは未硬化ジェルのベタつきがない状態にする。

・ジェルネイルは、カラーリング終了後にファイルを使用することは不可とする。

（ネイルファイルを使用し爪やジェルを整えた場合には減点とする）

・仕上がり後、キューティクルオイルの塗布は不可とする。

・未硬化ジェルが出ないタイプのジェル製品を使用した場合には、ふき取りを行わなくても良い。ただし、ベタつきがないこと。

●チェックポイント（＝採点基準）

- ・衛生的に施術を行っていること。
- ・エッジの塗り残しがないこと。
- ・先端の厚みが均一であること。
- ・爪裏に製品が流れていないこと。
- ・キューティクルラインが空き過ぎず滑らかであること。
- ・サイドの塗り残しがないこと。
- ・表面に色むらや刷毛あと、ダスト、凹凸、液だまりなどがないこと。
- ・素材に合ったツヤがあること。
- ・皮膚にカラーやジェル製品がついていないこと。
- ・時間内にトップコート・トップジェルまで塗られていること。
- ・ジェルは未硬化ジェルがない状態であること。
- ・カラーリング終了後、ネイルファイルを使用しないこと。

●注意事項

- ①競技開始時にモデルの事前審査を行う為、事前審査中にモデルの手や爪に触らないこと
- ②モデルに出血が生じた場合は放置せず、近くにいる競技委員の指示に従うこと。手指を消毒してから施術を再開すること。

- ③器具、材料を落とした場合は放置せず、拾い、破棄する。破棄できないものは消毒液で消毒してからセッティング、使用すること。
- ④時間内にすべての作業が終了されていない場合は減点となる。
- ⑤審査中、モデルの爪や手、ハンドに触れないこと。
- ⑥ジェルネイルはカラーリング（トップジェル硬化後）終了後、はみ出したジェルをネイルファイルで削らないこと。（ネイルファイルで削り整えた場合には、減点となる。）

審査(5分)

課題2（ネイルチップアート）

ネイルアートの基本的なテクニックをネイルチップに施す。

『テーマに沿った』ネイルアートをネイルチップ（5本）に施す。

●競技時間 70分

●競技内容

ネイルチップ（5本）にアートを施す。（アートチップのサイズは次ページの図を参考にしてください）

トップコート(ポリッシュまたはジェル)を塗って仕上げること。

※見本（メモ、デッサン画、事前に作成したチップ等）を見ながらの作業は不可。

※チップサイズの目安：当日使用のチップは、競技当日に配布します。

●注意事項

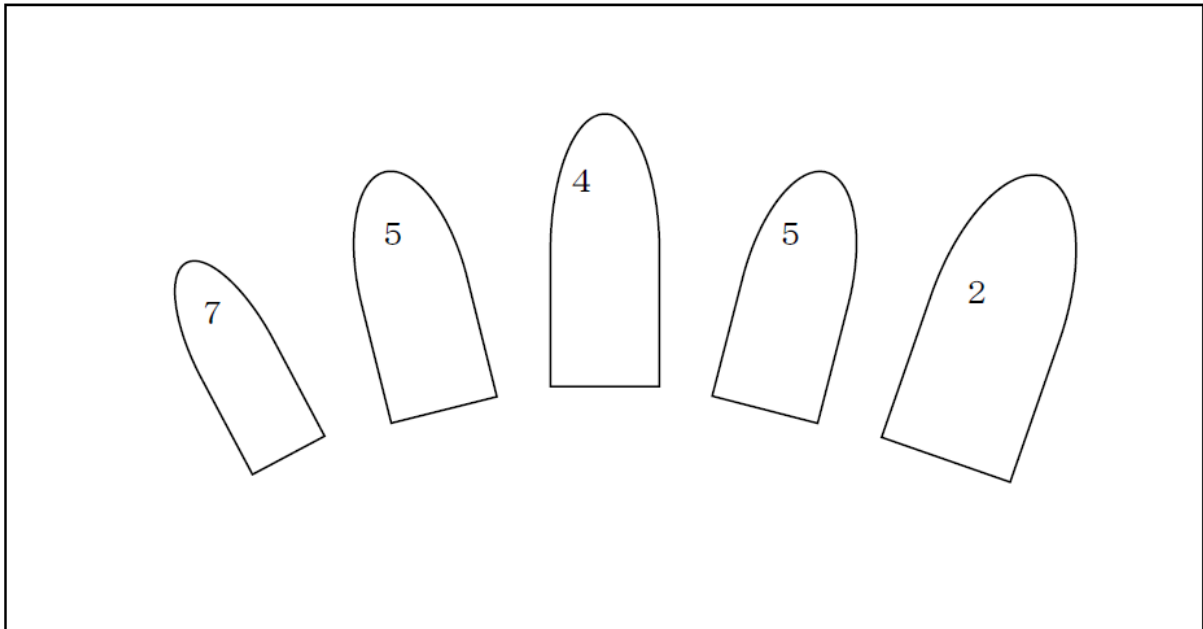
- ①衛生的に作業を行うこと。
- ②使用するチップを加工（形を整えるなど）し、チップスタンドに装着する。
- ③チップのファイリングスタイルは自由。
- ④作品は、ベースをポリッシュまたはジェルとし、アート部分はポリッシュ、アクリル絵の具、ジェルのいずれかを使用する。
色や使用するメーカーは問わない。
- ⑤課題のテーマに沿ってアートを施す。
- ⑥ネイルアートの装飾品は効果的に使用することは可（ラメ・ラインストーン・スタッズなど）。
- ⑦市販されているネイルシールや3Dパーツなどデザイン性のあるパーツの使用は不可。
- ⑧著作権など他者の権利を侵害していないこと。
- ⑨5本全体で1つのテーマを表現するものとし、5本それぞれのデザインが異なるものであってもかまわない。

●チェックポイント（＝採点基準）

- ・一枚のチップの仕上がりにアートデザインが50%以上施してあること
- ・爪につけられるアート作品（1枚単体で装着可能な作品）
- ・立体的なパーツをその場で作成し爪に装着する事は可
- ・効果的にストーン、ホログラム、ラメなどの使用は可
- ※但し、デザインが出来上がったパーツ及びネイルシールなどの既成の製品の使用は不可
- ・必要に応じ、最後にトップコートでのコーティングを行う事
- ・時間内に終了しているか
- ・テーマに合ったデザインか
- ・オリジナル作品でありデザイン性が優れているか
- ・デザインテクニックに優れているか（色彩バランスとテクニック、ペイントテクニック）

- ・全体のバランスは適切であるか
- ・ネイルアートに必要な材料や道具の管理と使用方法を理解し衛生的に作業がされているか

審査(5分)

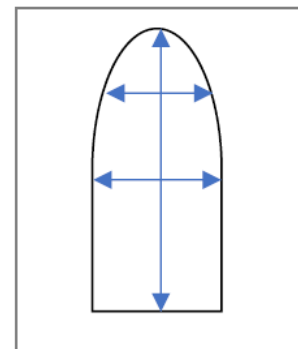


※ アートチップの形とサイズ（参考）

※ チップのサイズの大きさの目安

（チップの長さ・幅/やや細くなる先端部分の幅）

- ・ NO 7 : 長さ : 約 22mm ・ 幅 : 約 8mm / 約 7mm
- ・ NO 5 : 長さ : 約 23mm ・ 幅 : 約 9mm / 約 8mm
- ・ NO 4 : 長さ : 約 23mm ・ 幅 : 約 10mm / 約 8mm
- ・ NO 2 : 長さ : 約 25mm ・ 幅 : 約 13mm / 約 10mm



テーマ（ ）

作品コメント（200字程度）

氏名_____